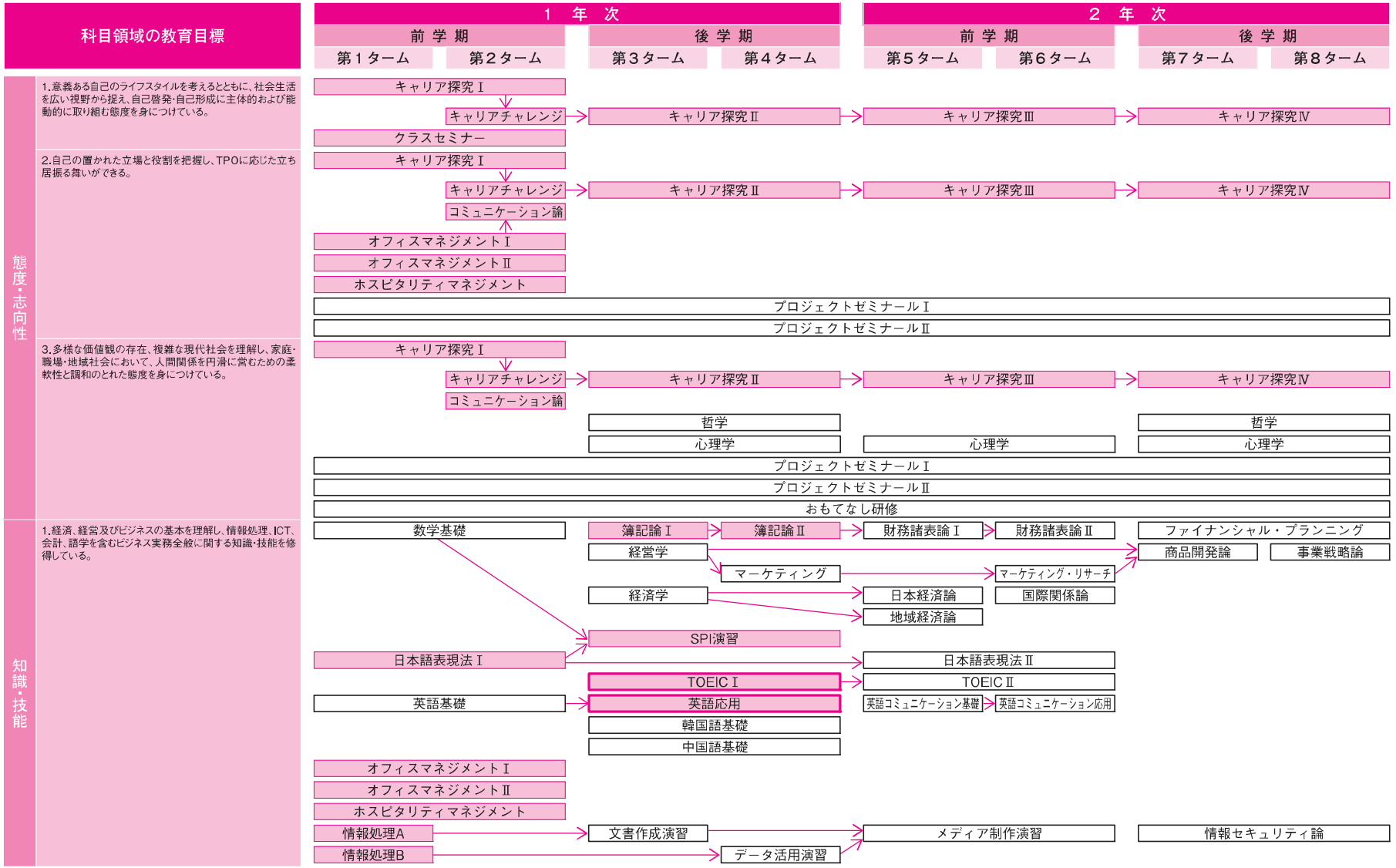
キャリア開発学科〔2025年度入学生適用〕（25H）

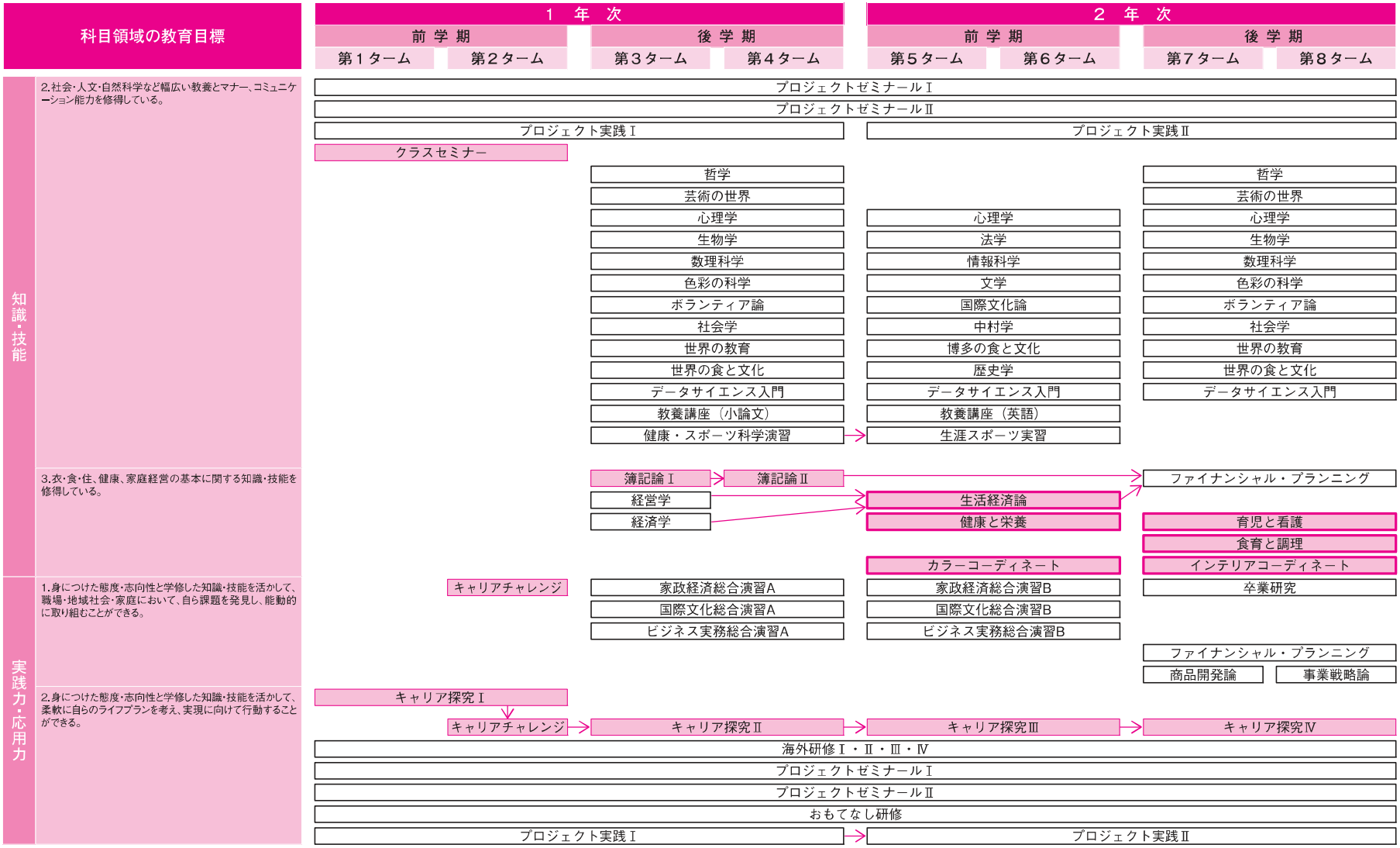
Division of Career Development

○○○○ 選択必修科目　○○○○ 必修科目　○○○○ 選択科目

■教育目標

時代や環境の変化等を広い視野から柔軟に展望し、自律的・積極的に職務を遂行できる人材、適切な自己表現やコミュニケーションができ、豊かな生活文化を築くことのできる人間を育てます。




科目領域の教育目標
1 年 次
2 年 次
前 学 期
後 学 期
第１ターム
第２ターム
第３ターム
第４ターム
第５ターム
第６ターム
第７ターム
第８ターム
知識・技能
2.社会・人文・自然科学など幅広い教養とマナー、コミュニケーション能力を修得している。
3.衣・食・住、健康、家庭経営の基本に関する知識・技能を修得している。
実践力・応用力
1.身につけた態度・志向性と学修した知識・技能を活かして、職場・地域社会・家庭において、自ら課題を発見し、能動的に取り組むことができる。
2.身につけた態度・志向性と学修した知識・技能を活かして、柔軟に自らのライフプランを考え、実現に向けて行動することができる。
プロジェクトゼミナールⅠ
プロジェクトゼミナールⅡ
プロジェクト実践Ⅰ
プロジェクト実践Ⅱ
クラスセミナー
哲学
芸術の世界
心理学
生物学
数理科学
色彩の科学
ボランティア論
社会学
世界の教育
世界の食と文化
データサイエンス入門
教養講座（小論文）
健康・スポーツ科学演習
心理学
法学
情報科学
文学
国際文化論
中村学
博多の食と文化
歴史学
データサイエンス入門
教養講座（英語）
生涯スポーツ実習
哲学
芸術の世界
心理学
生物学
数理科学
色彩の科学
ボランティア論
社会学
世界の教育
世界の食と文化
データサイエンス入門
簿記論Ⅰ
簿記論Ⅱ
経営学
経済学
生活経済論
健康と栄養
ファイナンシャル・プランニング
育児と看護
食育と調理
カラーコーディネート
インテリアコーディネート
キャリアチャレンジ
家政経済総合演習A
国際文化総合演習A
ビジネス実務総合演習A
家政経済総合演習B
国際文化総合演習B
ビジネス実務総合演習B
卒業研究
ファイナンシャル・プランニング
商品開発論
事業戦略論
キャリア探究Ⅰ
キャリアチャレンジ
キャリア探究Ⅱ
キャリア探究Ⅲ
キャリア探究Ⅳ
海外研修Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ
プロジェクトゼミナールⅠ
プロジェクトゼミナールⅡ
おもてなし研修
プロジェクト実践Ⅰ
プロジェクト実践Ⅱ

キャリア開発学科〔2024年度以前入学生適用〕（24H）

Division of Career Development

■教育目標

“キャリア”とは、働く場あるいは生活する場でのさまざまな関わりの中で、自己の価値を形成し、それをそれぞれの場で生かすための努力過程である。このようなキャリア形成に絶えず努め、それぞれの場において貢献し得る、人間性豊かな人材を育成します。

○○○○ 必修科目　○○○○ 選択科目

科目領域の教育目標		1年次 前学期	1年次 後学期	2年次 前学期	2年次 後学期
態度・志向性	1.意義ある自己のライフスタイルを考えるとともに、社会生活を広い視野から捉え、自己啓発・自己形成に能動的に取り組む態度を身に付けている。	キャリア形成演習Ⅰ	キャリア形成演習Ⅱ	キャリア形成演習Ⅲ	キャリア形成演習Ⅳ
					キャリアとワークライフバランス
	2.自己の置かれた立場と役割を把握し、TPOに応じた立ち居振る舞いや目標達成に向けて進むべき方向を示すことができる。	キャリア形成演習Ⅰ	キャリア形成演習Ⅱ	キャリア形成演習Ⅲ	キャリア形成演習Ⅳ
		プロジェクト実践Ⅰ		プロジェクト実践Ⅱ	
				リーダーシップ論	
		フィールドワークⅠ			
		フィールドワークⅡ			
	3.多様な価値観の存在、複雑な現代社会を理解し、家庭・職場・地域社会において、人間関係を円滑に営なむための柔軟性と調和のとれた態度を身に付けている。		ゼミナールⅠ	ゼミナールⅡ	ゼミナールⅢ
		プロジェクト実践Ⅰ		プロジェクト実践Ⅱ	
			哲学		哲学
		心理学	心理学	心理学	心理学
		コミュニケーション論			
			おもてなし研修		
知識・技能	1.社会、経済、及びビジネスの基本を理解し、情報処理、ICTを含むビジネス実務に関する知識・技能を修得している。	キャリア形成演習Ⅰ	日本経済概論	経済学	
				経営学	会社と法律
		サービスマネジメント		マーケティング	商品開発
		情報処理A	文書作成演習	メディア制作演習	
		情報処理B	データ活用演習		
					情報セキュリティ論
			ＡＩと情報リテラシー		
		簿記論Ⅰ			
		簿記論Ⅱ	財務諸表論	経営分析論	
		オフィスマネジメント	ビジネス実務文書		キャリア総合演習
			ITサービスビジネス	フードビジネス	
			生活関連ビジネス	健康・医療ビジネス	
				環境ビジネス	
	2.地域社会や日本についてはもとより、外国文化や国際情勢を理解し、語学力を修得している。	国際文化論	国際関係論		
			地域経済概論		
		英語Ⅰ	英語Ⅱ		
		ＴＯＥＩＣⅠ	ＴＯＥＩＣⅡ		
		英語コミュニケーションⅠ	英語コミュニケーションⅡ	ビジネス･イングリッシュ	
			中国語基礎		韓国語基礎
		海外研修Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ			

科目領域の教育目標		1年次 前学期	1年次 後学期	2年次 前学期	2年次 後学期
	3.家族、家庭の衣食住、家庭経営の基本を理解し、それに関する知識・技能を修得している。		生活福祉論		
			生活経済論		
			生活環境論	介護の基本	育児と看護
					キャリアとワークライフバランス
		健康と栄養 →	食育と調理		
				カラーコーディネート	インテリアコーディネート
	4.社会・人文・自然科学など幅広い教養とマナー、コミュニケーション能力を身に付けている。	大学基礎演習	日本経済概論		
		プロジェクト実践Ⅰ	→	プロジェクト実践Ⅱ	
			哲学		哲学
			芸術の世界		芸術の世界
		心理学	心理学	心理学	心理学
		法学	生物学	法学	生物学
		情報科学	数理科学	情報科学	数理科学
		文学	色彩の科学	文学	色彩の科学
		国際文化論	歴史学	国際文化論	ボランティア論
			ボランティア論	経済学	社会学
		中村学	社会学	中村学	世界の教育
		博多の食と文化	世界の教育	博多の食と文化	世界の食と文化
			世界の食と文化	歴史学	
		健康・スポーツ科学演習	→ 生涯スポーツ実習		
		コミュニケーション論			
		データサイエンス入門	データサイエンス入門	データサイエンス入門	データサイエンス入門
		教養講座（英語）	教養講座（小論文）	教養講座（英語）	
実践力・応用力	1.学修した社会やビジネスに関する知識や技能、語学力、家庭生活に関する知識や技能、そして身につけた教養やコミュニケーション能力を活かして、自ら課題を発見し、能動的に取り組み解決することで、家庭・職場・地域社会における活動を、効率的かつ豊かにすすめることができる。	キャリア形成演習Ⅰ →	キャリア形成演習Ⅱ →	キャリア形成演習Ⅲ →	キャリア形成演習Ⅳ
			ゼミナールⅠ →	ゼミナールⅡ →	ゼミナールⅢ
		プロジェクト実践Ⅰ	→	プロジェクト実践Ⅱ	
		インターンシップ			
					商品開発
					キャリア総合演習
		海外研修Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ			
		フィールドワークⅠ			
		↓			
		フィールドワークⅡ			